



暮れなずむバンコクにおける日本の学生たちの輝きと憂い



過日2月に、学生を引率して久々バンコクに滞在した。学生たちは、時間を惜しんで、昼夜問わず魅惑の刺激的なバンコクの街角を歩き回っていたが、私はホテルの部屋にこもり、時折ホテルの周囲を散策するだけで十分満足であった。タイ・バンコクとの付き合いは、すでに四半世紀にもなる。その当時の高度成長期の欲望が渦巻く喧騒とギラギラした高揚感ある熱波は、いまやすっかり落ち着いた風情になってしまった。新興の新中間層も厚みを増し、所得と消費拡大の好循環は定着し、最近では発展地上国特有の生の充実したエネルギーも影を潜めてしまった。私もバンコクの街も、知らない間に随分成熟化したのかもしれない。1997年7月には、バブル暴落に端を発したバブル経済の崩壊し、それに連なる金融・銀行危機による実体経済の国家的危機状態の最中に、私は留学した経験をもつ。それだけに、その後のV字型回復路線、今日のASEAN経済共同体形成に至る成長振りをみるにつけ、タイ・バンコクの人々の暮らしの落ち着きと成熟化を感じざるを得ない。2006年9月の軍事クーデタ以後の、タクシン派VS反タクシン派のいまだ終わらないタイの政争は、タイが確実に知恵を出し合い、自ら抱える国の行方に関わる根本的な問題に妥協点を見出す調整の局面に入ったという意味でも、タイは成長と同時に成熟化の道を歩みつつある。

あれやこれや、ホテルの一室に籠って考えていても、やはり暮れなずむバンコクともなれば、私の心身も自然にテンションがあがり、これから夜の部が始まるという高揚感でいっぱいになる。直射日光が強烈の昼の部から一転して、夜の部ともなればそれぞれ思い思いに欲望を解放させ思うぞんぶん至福の時を楽しむというのが、タイ・バンコクの流儀であり作法である。だから、昼夜がぼやけるグラジュエートする夕暮れ時あたり、各方面へ流れ込む浮き足立つ人並みをみるにつけ、私の心身もお祭り騒ぎよろしく高ぶる。私の場合は、昼の部はタイ料理を食していても、夜の部ともなれば、郷愁を誘う居酒屋と相場が決まっている。タイブランドの焼酎にマナオ（タイ産小粒レモン）をふんだんに入れ、タイ産の枝豆や焼き鳥を肴に、熱帯の昼間蓄積された気だるさを吹き飛ばすかのごとく、暑気払いするのを楽しみとしている。学生たちも、少々無軌道気味に若者にふさわしいエネルギーを夜の世界で発散させているにちがいない。とかくバンコクの夜の部は、日本にはない心地の良い自由な空気感が漂っている。ハレの日に、「常軌を逸した」生のエネルギーを一挙に蕩尽しながら、バンコクの街角で、今の日本では死語となりつつある青春を謳歌したことは想像に難くない。

それで帰国後、学生たちにタイ・バンコクの印象を聞いたところ、ある学生から「タイはFreedom（自由）」という声が威勢よく挙がった。他の学生からは、「自由の空気感」が違うと言葉を絞り出し言われた。他の多くの学生たちも、ほぼ同じ印象で「タイの自由さ」、その逆に「日本の生きづらさ」を語り始めた。こうした学生たちの意見や感想を聞くにつけ、私自身、それだけで、今回のあまりにも気ままな研修旅行は、「タイを通して日本を考える」という観点からは大成功だと素直に感じた。

学生たちが感じたタイの「自由さ」は、一過性の短期滞在者の旅の恥のかき捨てる的なものでないということが重要である。学生たちからみれば、日本は本当に生きづらく、「憂鬱の日本」で暮らす自分を発見・再発見し、将来日本の社会で生きることのしんどさや辛さを確実に感じ取ったことが重要なのである。

自由主義を標榜する日本の国が、どうして生きづらく不自由な社会になってしまったのであろうか？それには、さまざまな要因や背景があることはたしかである。そこには、高度成長期に確立された中流志向の安定的な「世間並」の生き方、その実態は現在ほとんど崩壊し底が抜けている状況にもかかわらず、空洞化した「世間的価値観」を受け入れさせ、学生たちを、「常軌を逸してはならず」という将来の時間軸に沿って追い立て強制する「不自由さ」であり「生きづらさ」が確かにある。しかも、個々人が自己責任のもとで、バラバラに寸断され、人と人との「絆」や「つながり」が注目される社会に、何を支えに希望を見出して生きていけばよいのか、今後深化する根無し草が漂うような心の安らぎが得られない刹那的生活に、学生たちが心底「Freedom」を感じるはずがない。

最後にタイに一言ふれておこう。タイは、日本と同様「自由主義国家」である。しかし、「わたしたち」タイ人は、と語れる「公的価値」（国王・仏教・民族の三位一体）を「生き方」の礎にして、これを相互連帯の「絆」にして大切に遵守し、それ以外の私的領域においては、様々な個人の生き方を容認（相互不干渉）する社会を一貫して維持している。

現在の経済的に下り坂の「成熟化」する日本において、次世代を生きる学生たちが将来輝きを放つためにも、多様な個性あふれる「自由さ」を満喫でき、多少「常軌を逸する」生き方をも容認し支援する社会を柔軟に構想することが強く求められている。このことは、今後急速に膨らむ深刻化する「下流老人」問題と表裏一体である。緩やかな成熟社会にふさわしい日本版イノベーションを急がねばならない！まだまだタイから学ぶことは多い。

阪南大学大学院企業情報科・経済学部教授 石井 雄二

毎日自然療法で体質改善を！医療機器携帯型電気お灸「ながら灸」

～血行促進、基礎体温向上が健康をつくるカギ～

2011年創業以来VEC交流会に参加させていただき皆様のご支援を受けながら開発した携帯型電気温灸器『ながら灸』が2015年に管理医療機器としての認証を受けました。

温熱部を直接肌に接触させてお灸をする直接灸だけでなく、遠赤外線が肌に接触させずにソフトにお灸をする間接灸ができる今までにない新しいタイプの電気お灸です。

昨年の新価値創造展東京と今年2月のメディカルジャパン2016などの展示会に出展し国内外の多くの方に評価していただきました。

「薬は即効性があるけれど、副作用が心配！！」

「病院や治療院に通う時間、運動する時間がない！！」

「血行促進するお灸が体に良いのは知っているけど火傷が怖い！！」

『ながら灸』はこのような方に使っていただきたい医療機器です。火を使わず、煙が出ないのももちろんのこと熱の力のみで血行促進するので、副作用がほとんどありません。

人間が本来持っている自然治癒力を活性化させホメオスタシス（生体恒常性保持機能）を働かせる体にやさしい治療法です。毎日使う事で、免疫力を高め、基礎体温を向上させ病気になりにくい体づくりができます。現在では、重病を患った後の再発予防や不妊に悩む方の血流改善、在宅訪問鍼灸を中心にご愛用いただいています。

『ながら灸』 5つのポイント

- ① 副作用が極めて少ない—温熱治療では、熱の力のみで血行促進するので副作用の心配がほとんどありません。
- ② 便利で簡単—スイッチひとつで治療ができ、コンパクトなので持ち運びにも便利です。
- ③ 本格的な治療効果—灸師の療術である肌に直接触れない間接灸、繰り返しお灸をすることで肌への負担を減らし効果を最大限にする多壮灸を再現しました
- ④ いつでもどこでも治療ができる—火を使わず煙も出ないので、施設や出張先などで安心してお使いいただけます。
- ⑤ ランニングコストが安い—充電電池を内蔵しており充電電気代だけで繰り返し治療ができます。

<裏面に続く>

なぜ雑貨としての健康器具ではなく、医療機器であることにこだわったのか？

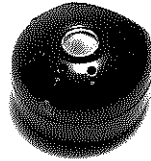
ちゃんと理由があります。

① 薬機法（旧薬事法）で医学的な効果・効能が表示できる（健康機器では医学的な効果はうたえず誇大広告をすると薬機法違反になる）

② 品質・有効性・安全性が確保されている。

医療機器の認証取得は簡単なものではなく、多くの年月と費用がかかりますが、効果効能が保証され安心して治療してもらえることが大切だと考えました。今後も『ながら灸』で開発した技術をプラットフォームにしてウェアラブル&トリート&バイタルセンシングを軸に新たな医療機器を開発していきます。

吉村メディカル福祉株式会社 代表取締役 吉村一成
〒573-1103 大阪府枚方市楠葉野田2丁目30-10
TEL 072-807-3525/FAX 072-855-5438
HP <http://www.ymwc.co.jp>
※製品に関心をお持ちの方はご一報下さい



温灸器 YMW-ONQ001 「ながら灸」
医療機器認証番号 226AKBZX66000

みなさん、笑いを忘れていませんか？ 「笑う門には福来る！」

激しく揺れ動く時代の中で、悩み、不安、恐れ、心配事、ストレスを抱え、うつ病などになって、社会から脱落しないように。もう一度、「笑い」を取り戻しましょう。

「笑い」はこころの健康の源です。笑いや笑顔がもたらす効果は想像以上にすごいですよ。

1. 弟の死を乗り越えて - 苦しい時にこそ「にもかかわらず笑う」

昨年暮れ、わたしは弟をガンで亡くしました。その3日後、「笑いのセミナー」をする予定になっていて、多くの方から参加の予約を頂いており、止めるわけには行きません。こころのうちを隠して、ニコニコ笑って「笑いの話」をしました。そういうこころの苦しい時にも、いや苦しい時にこそ「にもかかわらず笑う」ことが大切です。

2. わたしのキャッチフレーズ - 人と接する時に心掛けていること - 「謙虚、誠実、笑顔」

かつてのわたしは、上から目線でひとと接する癖が付いていました。だから対人関係はなかなか上手く行きません。ある時、ある人からこのことを指摘されました。わたしはハット気が付きました。それからこの3つの言葉をいつも念頭において人と接するように心掛けています。特に「笑顔」を大切にしています。

3. 大阪商人と笑い - 大阪の商人で商売の上手な方は、常に笑いのこころを持っておられます。むかしから船場で言われている有名なことばがあります。

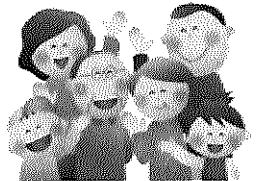
商は笑にして、勝なり・笑が昇ずれば、商は勝なり・笑が省ずれば、商は小なり・これに加えて、商が小になれば、やがて商は消になると言われています。昨今のビジネスは、利益中心の商売になり、ギスギスしたやりとりになって、笑いを忘れてしまっているのではないのでしょうか。そこには本当の商売はありません。

4. 笑いで病気が治る - なんばグランド花月での実験 - なんば花月で、ガン患者さんなどに、3時間、大笑いをしてもらいました。

そうするとなんと、ガン細胞をやっつけるナチュラルキラー細胞が出ていることが判りました。笑うことによって、病気さえも治すことが出来るのですよ。

5. わらいは「は、ひ、ふ、へ、ほ」で表せます。

さあ みなさん！声を出して、「ほっほっほ、へっへっへ、ふっふっふ、ひっひっひ、そして最後に大きく、はっはっは！」とお腹の底から大笑いをしましょう！！



株式会社セールスレップコラボ 代表取締役
アイこころ心理学研究所 所長 堀部 武司

～労務トピックス～

学生アルバイトは意外と安易に採用している場合もあります。専門家にお伺いしましたので、その一部をご紹介します。

「学生アルバイトのトラブルQ&A」

Q. アルバイトに時給や勤務時間などの働く条件について「募集広告に書いてあるとおり。」と説明した。

A. 書面により交付して下さい。(明示内容) ①就業期間 ②仕事の内容・働く場所 ③勤務時間・休日 ④時給

Q. 1日6～8時間働くアルバイトには、休憩時間は15分与えればよい。

A. アルバイトであっても、働く時間が6時間を越え8時間以下の場合、少なくとも45分、8時間超えた場合1時間の休憩を与えねばなりません。

Q. 決まった勤務時間の前後に、オーナーや店長の指示で開店準備や後片付けをした時間は、その分時給は支払わなくてもよい。

A. オーナーや上司の指示により仕事をする場合は、その時間に対する時給の支払が必要となります。

Q. アルバイトには残業代の支払いは必要ない。

A. 1日8時間、1週40時間を越えて働いた場合は、残業代の支払いは必要です。

Q. アルバイトに有給休暇はない。

A. アルバイトでも有給がとれる場合があります。

Q. 学生アルバイトも当然に雇用保険に加入する必要がある。

A. 昼間学生は雇用保険の適用除外のため、加入の必要はありません。※夜間学生は加入しなければなりません。

◆学生アルバイトにも当然に労働基準法等の適用対象となります。労働時間・休憩・休日・賃金の支払等の取扱いには充分にご注意ください

～VEC関西より～

・先日、滋賀県天台宗の寺、最乗院で恒例の座禅の会を企画しました。20数名、まじめに座って「無」になって来ました。でも中には終わってからが楽しみにしている方がいます。いつも温泉に浸かって、その後、居酒屋で一杯やるからです。どちらがメインなのでしょうね。(本田)

・「梅の実が一杯できてるので梅干しか梅酒でも作らない〜？」と、ご近所と友人から連絡がたて続きに入り(もちろん断ることなく頂きました)我が家では梅酒、梅ジュース、梅ジャムと定番ですが作り終えました！申年の梅は縁起が良いとか・・・梅酒の出来上がりが楽しみです！(藤本)

・先日、女子社員の方と毎日出勤に着るスーツの色の件でお話しがありました。持っているスーツの色は殆どがグレーか黒とか。色目も濃く見た目にも全体的に重く感じます。「同じグレーでも明るめのグレーに変えただけでもこれ

から暑くなるので、清々しく軽やかに見えるよ」とアドバイス。色ひとつでその人の雰囲気も変わります。それから彼女は早速その色のスーツを買いに行ったらいいです。(濱本)

・7月はVECの創立月で41周年を迎えます。それに相応しいパワフルなメッセージを皆様から頂き感謝しております。世間では色々なニュースが飛び交っていますが明るく・ベンチャー精神一杯の記事満載を目指しております。ご協力よろしくお願ひ致します。(澤村)

<交流会の予定>

例年どおり8月は開催ございません。

一般財団法人 ベンチャーエンタープライズセンター関西支部
〒541-0053 大阪市中央区本町2-3-6 本町ビジネスビル9階
TEL 06-6263-0366 FAX 06-4964-6293